

報告書の記入方法

- ①「国保世帯主氏名」欄にご記入の上、連絡のつく電話番号を記入して下さい。
- ② 収入状況について、(記入例)を参照し記入して下さい。

(記入例)

氏名	交野 太郎
生年月日	昭和〇〇年△△月□□日
携帯電話番号	090-〇〇〇〇 - △△△△
居住地 <small>(令和7年1月1日時点)</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 交野市 <input type="checkbox"/> 海外 <input type="checkbox"/> 他市町村 ()
収入及び所得の有無	1. 無 2. 有 (下記に記入して下さい)
給与収入	収入金額 (令和6年1月～12月の合計) 1, 200, 000円
専従者 給与収入	円
公的年金収入 (課税年金※1)	(国民年金・厚生年金等) 700, 000円
公的年金収入 (非課税年金※2)	(遺族年金・障害年金等) 円
その他の 年金所得※3	(個人年金等) 円
事業及び 不動産所得等 <small>該当する項目に○をつけて 金額を記入してください</small>	1. 営業 2. 不動産 3. その他の事業 () 所得金額 500, 000円
上記以外の 所得	() 所得 円
所得の申告状況	1. 申告済 年 月 場所 () 2. 申告していない

ここに記載のある人の収入及び所得を報告して下さい。

令和7年1月1日時点の居住地を選んでください。
他市町村に居住していた方は、市町村名をご記入下さい。
1に該当する人はここまでの記入となります。
2に該当する人は下記に収入金額等をご記入下さい。

給与の額は昨年1年間(1～12月)の手当も含めた収入金額をご記入下さい。

生計を一にしている親族が経営する事業に従事し、給与として支払を受けている場合は専従者給与の欄に収入金額をご記入下さい。

該当する欄に昨年1年間(1～12月)の受給額(課税年金:源泉徴収前の金額)をご記入下さい。

該当するものに全て○をつけて、昨年1年間(1～12月)の所得金額(収入金額から必要経費を差し引いた金額)の合計金額をご記入ください
●収入金額=年間の総収入(売上)金額
●必要経費=収入をあげるために必要な仕入代、光熱費、地代家賃、公租公課など

税務署や市役所で申告を済ませた方は申告をした年月をご記入下さい。

※1 課税年金

高齢になったときに生活を支えるもの。国民年金、厚生年金、企業年金など、所得税の源泉徴収の対象となる年金。

※2 非課税年金

万が一、家族の働き手がなくなったときにその遺族に支給される遺族年金や、病気やけがなどにより障害が残ったときに受けられる障害年金をいい、所得税の源泉徴収の対象とならない年金。

※3 その他の年金所得

公的年金以外で任意で加入する個人年金保険の所得金額。

(収入(支払い)金額から掛金等の必要経費を差し引いた金額を記入してください。)